

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

[1] エジプトに進出した勢力とエジプト側の対応 (配点 30 点)

- ※ 11 行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 30 行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。
- ※ 指定語句は指定された形で用いていない場合は加点しない。
- ※ 指定語句に波線を引いていない答案(個数には関わらない)は、全体から 1 点減点とする。

1 古代エジプト文明～ローマ帝国の支配 ※波線は指定語句

- ① 古代エジプトが豊かな穀倉地帯であったこと…1点
- ② (古代エジプトの農業が) ナイル川の氾濫に支えられていたこと…1点
- ③ エジプトが地中海とインド洋(紅海)を結ぶ交易の中継地であったこと…1点
- ④ ヒクソスの流入があったこと…1点
- ⑤ クシュ王国の支配を受けたこと…1点
- ⑥ アッシリアの支配を受けたこと…1点
- ⑦ アケメネス(アカイメネス)朝の支配を受けたこと…1点
- ⑧ アレクサンドロス大王(3世)の支配を受けたこと…1点
- ⑨ ローマ帝国の属州になったこと…1点
- ⑩ 東(ビザンツ)ローマ帝国の領土となったこと…1点

2 7世紀以降のイスラーム時代

- ① 7世紀にイスラーム勢力に征服されたこと…1点
- ② ①は正統カリフ時代(第2代正統カリフ、ウマル)であったこと…1点
- ③ ファーティマ朝が侵入したこと…1点
- ④ アイユーブ朝が成立したこと…1点
- ⑤ 十字軍を撃退したこと…1点
 - ※ 第3回十字軍はイェルサレム奪回を動機とするため不可
- ⑥ 侵入しようとしたモンゴル軍を撃退したこと…1点
- ⑦ マムルーク朝がアッバース家のカリフを擁立したこと…1点
 - ※ 「マムルーク朝がメッカとメディナを保護下におさめた」なども可
- ⑧ 安定した政治体制下で作物の生産が向上したこと…1点
- ⑨ (アイユーブ朝からマムルーク朝にかけて)カイロが繁栄したこと…1点
- ⑩ ⑨が地中海・インド洋交易の独占によってもたらされたこと…1点
- ⑪ (ファーティマ朝からマムルーク朝にかけて)カーリミー商人が東西交易に活躍したこと…1点
- ⑫ オスマン帝国(セリム1世)がエジプトを併合したこと…1点

3 18世紀末フランスの侵攻・イギリスの

- ① フランス革命中にナポレオン（フランス）が侵攻してきたこと…1点
- ② ①の目的がイギリスとインドの連絡の断絶であったこと…1点
- ③ オスマン帝国がイギリスと協力してフランスを撃退したこと…1点
- ④ ③の後にムハンマド＝アリー朝が成立したこと…1点
※ 「ムハンマド＝アリーがエジプト総督となった」なども可
- ⑤ エジプト＝トルコ戦争に勝利したこと…1点
- ⑥ エジプト＝トルコ戦争の原因がムハンマド＝アリーによるシリア領有要求であったこと…1点
- ⑦ 第1回エジプト＝トルコ戦争後、エジプトの独立が認められたこと…1点
※ 「第2回エジプト＝トルコ戦争後、世襲権がエジプトとスーダンに限定された」なども可
- ⑧ エジプト＝トルコ戦争をきっかけに列強の介入が始まったこと…1点
※ 具体的内容でも可：ロシアが南下政策を図っていたこと
：ロシアを警戒したイギリスなどが干渉したこと など
- ⑨ ムハンマド＝アリー朝で近代化が進んだ（富国強兵を進めた）こと…1点
※ 具体的内容でも可：近代的軍隊創設，造船所・官営工場・印刷所・鉄道・電信網の建設
：商品作物の奨励，農作物の専売，教育制度の改革
- ⑩ 近代化を急いだあまり財政難におちいったこと…1点
- ⑪ イギリスとフランスに財政・内政上の干渉を受けるようになったこと…1点
- ⑫ イギリスにスエズ運河会社の株式を買収されたこと…1点
- ⑬ ⑫の目的がイギリスによるインドへの道の確保であったこと…1点
- ⑭ イギリスの干渉に反発してウラビー運動が起こったこと…1点
- ⑮ 立憲政の成立と議会の開設を求める運動が広がったこと…1点
- ⑯ ⑭や⑮に対してイギリスが軍隊を派遣して鎮圧したこと…1点
- ⑰ ⑯の後、エジプトがイギリスの事実上の保護国となったこと…1点

4 論理構成点（上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし。

- ① エジプトが他勢力から狙われる地理的要因が明確に述べられていること…1点
- ② 1～3がバランスよく書けていること…1点
※③は多めでも可（フランスとイギリスの進出に触れていること）

[2] アメリカの対外軍事援助支出と西洋近現代史（配点40点）

- ※ 加点ポイントをすべて満たしていても、それ以外に明白な誤りがある場合は、満点を与えない。
※ 加点ポイントの合計が満点に達しても、設問全体の必須事項が欠けている場合は、満点を与えない。

問1 C：アイゼンハウアー，ドワイト＝アイゼンハワー 可
D：アンドリュー＝ジョンソン 可
E：リチャード＝ニクソン 可

問2 7点満点

- ① ソ連の指導者：フルシチョフ…1点

② ①がスターリン批判をしたこと…1点

③ ①が平和共存を掲げたこと…1点

④ 対米協調路線に転じたこと…1点

※「雪どけ」と表現しても可

⑤ (②・③に反発して) 中ソ対立(中ソ論争)が起こったこと…1点

⑥ (②・③の影響を受けて) ハンガリーで暴動が発生したこと…1点

⑦ ポーランドで暴動が発生したこと…1点

⑧ ⑥や⑦は自由化(民主化)を求める動きであったこと…1点

※⑥～⑧でナジ=イムレやゴムウカなどの指導者名を書いても加点しない

問3 (1) トゥサン, またはルヴェルチュールのみ 不可

問5 (2) コンゴ共和国, コンゴ民主共和国 不可

問6 4点満点

① 金とドルの交換(兌換)を停止した(金ドル本位制を停止した)こと…1点

② ①により, ブレトン=ウッズ体制が崩壊したこと…1点

③ (それまでは) 主要国は固定為替であったこと…1点

④ ③から変動為替へと移行したこと…1点

問7 第一帝政 不可

問9 12点満点

① I期は冷戦(「冷たい戦争」)の初期であること…1点

② I期では, アメリカはおもに西ヨーロッパ諸国に経済・軍事援助を行っていたこと…1点

※具体的な内容: マーシャル=プラン, NATO(北大西洋条約機構)の成立などを述べても可

③ I期では, アメリカはソ連の(ヨーロッパへの)影響力の拡大を恐れたこと…1点

④ ③のため, アメリカは共産圏(ソ連, 東側)に対する封じ込めを行ったこと…2点

⑤ V期には, 米ソによるSALT(戦略兵器制限交渉)が行われたこと…1点

⑥ V期には, ヨーロッパでデタント(緊張緩和)の風潮が強まったこと…2点

※具体的な内容: 西ドイツのブラントによる東方外交, 全欧安保協力会議の開催などを述べても可

⑦ ⑤・⑥により, アメリカの対ヨーロッパ軍事援助支出が減少したこと…1点

⑧ V期に, アメリカはベトナム戦争へ本格的に介入したこと…2点

※「北爆(北ベトナム爆撃)を行った」なども可

⑨ ⑧では大量の地上兵を(南)ベトナムに派兵したこと…1点

⑩ ⑧・⑨により, アメリカの極東・太平洋における軍事援助支出が増加したこと…1点

問10 (1)完答 ※記号は順不同

※直接語句を記入している場合は不可

(3) ドイツ三十年戦争 可

[3] 海運の歴史 (配点 30 点)

※ ひらがな表記, b 音を v 音で表記しているものは不可

※ 漢字の誤り, 音引きの有無や位置が 1 カ所違うものは原則 1 点減点

※短答記述問題は各 2 点

問 1 (1) サラミスの戦いなど 1 点

問 2 シチリア, シシリー島など 可

問 4 3 点満点

① ブワイフ朝… 1 点

② ①がバグダードに入城したこと… 1 点

③ ②により, ブワイフ朝がアッバース朝 (カリフ) から政治の実権を奪ったこと… 1 点

※「大アミールの称号を授かった」なども可

問 6 キエフ＝ルーシ 許容 キエフのみ, キエフ大公国 1 点

問 7 ヴェネチア, ベニスなども可

問 9 (1) ムラカ 可

問 10 プレヴェザの戦いなど 1 点

問 12 ロバート＝フルトン 可

以上